

平成26年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立楠見東小学校
作成日	平成 27 年 2 月 26 日

1 教育目標

正しい人権意識を持ち、豊かな知性と情操を身につけ、健康で自主性に富み、みんなと協力して力強く生きぬく子を育てる。

2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標	保護者や地域は、学校運営に協力し、子どもの健やかな成長のために、互いの連携を深めていきたいと思っています。	学力の向上に加え、道徳面も伸ばして、調和のとれた子どもに共に育てていきたいと思っています。	学校は基礎・基本の充実に務め、自ら勉学に取り組む子どもに共に育てていきたいと思っています。
取組の状況に対する意見	学校や地域の行事に、大変多くの子どもたちや教職員が参加・協力してくれています。今後とも参加・協力をお願いします。また、学校が保護者や地域の理解を得るために、多くの情報発信に心掛けていただきたいと思います。	挨拶や掃除等、地道な日々の取組を今後も継続して欲しいと思います。また、老人ホームとの交流や図書ボランティアの方とのふれあい、見守り活動をしている地域の方々へのお礼等、様々な人達との関わりを通して、地域との関わりも大切にしていっていただきたいと思っています。	「国語力の向上」を基本に、基礎学力の向上に引き続き取り組んでいただきたいと思っています。「東タイム」や「チャレンジタイム」の取組を継続されて、どの子どもも確かな学力が身に付くようお願いしたいと思っています。
(評価結果) 取組の成果と課題に対する意見	各行事やお便りで学校からの情報発信に加え、育友会活動で「子どもの見守り活動」を取り入れて、地域との連携が一層密に取れていました。学校・保護者・地域の一体感が生まれてきました。	挨拶ができる子どもも増え、掃除もよくできていて、大変きれいな校舎が保たれていました。上級生も下級生も大変仲が良く、運動場でのびのびと遊んでいる子ども姿も見られました。	基礎学力向上に向けて、学校全体で取り組んだ成果が出ることを期待します。学習の定着のため、家庭との連携が十分に取れることが課題だと思われます。読書活動は様々な形で取り組まれていて、読書習慣が身につくことを期待します。
改善方法に向けての意見	今後とも、情報発信に積極的に取り組まれ、学校を通して保護者や地域との交流が進むように取り組んでいって欲しいと思います。その結果、学校全体が活性化するようになっていって欲しいと思います。	家庭での挨拶や会話などを増やすよう、家庭でも心掛けたいと思います。また、地域の一員である自覚や感謝の心を育むためボランティア活動に積極的に取り組んでいって欲しいと思います。	東タイム、チャレンジタイムの継続した活用が、基礎の学力の向上に効果が見込まれると思います。今後も継続してほしいと思います。また、家庭学習の重要性を理解してもらうための、工夫・取り組みをお願いしたいと思っています。

3 其他のご意見

全ての子どもたちが、学校が楽しく魅力あるものになるように、地域の力を活用して、様々な面から取り組みを行って欲しいと思います。保護者や地域も協力・援助を惜しまないように、今後も互いに努力していきたいと思っています。